

戸来 伝
(市民連合クラブ)

スキー場の麓整備で 焼山地区の活性化を

**通年利用できるよう
整備したい**

議員 焼山地区の活性化に向け、十和田湖温泉スキー場の麓をどう整備し、活用するか。

市長 スキー場施設として整備しつつ、この地域に多くの観光客が集まる春・夏・秋を含めて通年で利用できるよう整備を行い、地域の活性化を図りたいと考えています。既にシバザクラ植栽を取り組んでいますが、新たな体験メニューの創出等に向け、平成31年度は個別計画の策定を取り組みます。



活用が期待されるスキー場

議員 当市では平成31年度から多面的機能支払交付金(※)の事業を拡大し、水路や農道等の長寿命化のための活動も支援する予定ですが、農業者とどう話し合いをしているか。

観光商工部長 既存のリフト券売り場の建物の魅力向上策を検討します。また、貸しスキーやスキークール等

のワンストップサービスの実現、スキー場の顔となる景観整備等について検討を進めます。

議員 相撲場にドーム(屋根)を設置し、スポーツイベントや、音楽、ダンス、講演会等、多目的に利用できるようにしては。

教育部長 今後、木中学校等の校舎、新屋内グラウンド、新道館の建設等の大規模事業が予定されていますので、現時点では計画していません。

議員 県が制定した「青森県が管理する河川における雑木の伐採及び利用に係る取扱要領」を利用して、奥入瀬川水系の河川敷に生える景観損失等のおそれがある雑木を、市と地域住民が協働で伐採できるようにできないか。

※農業・農村の機能維持

のための共同活動を支援する農林水産省の交付金。県、市を介して活動組織に交付。

見通しのよい交差点の事故防止に 視野対策ポールの設置を

**関係機関と連携して
調査研究する**

建設部長 交通事故が多発する市道交差点では標識の増設やカラーブッシュ等で注意喚起に努めていますが、他県の事例から当該ポールの設置は有効であると考えられることから、十和田警察署等の関係機関と連携し、調査研究をしていきます。

建設部長 取扱要領の施行日である平成25年2月1日以後、市管内の県管理河川では町内会等からの申し込みが14件あり、審査、認定後に申込者が伐採を行っています。

議員 市の管理河川ではどうか。

建設部長 申し込みや相談は今まであります。が、県の取扱要領を参考に制度を検討したいと考えています。

議員 申請書類等の提出は、県と市が同じような対応となるよう検討してほしい。

建設部長 14件あり、審査、認定後に申込者が伐採を行っています。

議員 申請書類等の提出は、県と市が同じような対応となるよう検討してほしい。



雑木の協働伐採で良好な河川環境保全を

建設部長

取扱要領の施行日である平成25年2月1日以後、市管内の県管理河川では町内会等からの申し込みが14件あり、審査、認定後に申込者が伐採を行っています。

14件あり、審査、認定後に申込者が伐採を行っています。